

第一部

靈慕

作曲者不詳

桔梗幻想曲

福田蘭童 作曲

春の夜

宮城道雄 作曲
土井晩翠 作歌

第二部

流沙

土井啓輔 作曲

尾上の松

作曲者不詳
箏手付 宮城道雄



歌・三絃 竹山順子

幼少より、母の師である故六世中島絃教師に箏の手ほどきを受け、六歳で初舞台。1980年～2001年、故佐々川静枝師に九州系地歌三絃を師事。1999～2008年、故矢木敬二師に箏曲及び九州系地歌三絃を師事。2005年、NHK邦楽オーディション合格。NHK「邦楽のひととき」出演。2006年、第一回「竹山順子箏曲地歌演奏会」開催。「竹山順子 古典の夕べ」を年四回の予定で開催開始。2011年、第二回「竹山順子箏曲地歌演奏会」において平成23年度文化庁芸術祭新人賞を受賞。三ッ星会、関西室内邦楽同人。CD『箏曲・地歌 竹山順子 - 花を求めて』Ⅰ・Ⅱをリリース。芦屋、京都、守口三曲協会会員。日本三曲協会会員。



歌・箏 中眞希子

幼少より、母である生田流宮城社大師範中道子に箏、三絃の手ほどきを受ける。1987年、タイ日本人会の要請でバンコクにて演奏披露。1988年、大阪音楽大学音楽学部器楽科箏専攻科を首席卒業。同年のフランスベルサイユ市100年祭での演奏披露をきっかけに、演奏活動を開始する。特に1999年の中華人民共和国建国50周年には、オーケストラ華夏と共に箏ソリストとして招聘され、現地メディアでも絶賛された。2012年より尺八奏者米村鈴笙師と共にDuoコンサートを開催するなど国内外を問わず幅広い演奏活動や録音を行う一方、箏曲雅会を母と共に主催し後進の育成にも力を注いでいる。生田流宮城社教師。関西室内邦楽同人。録音参加CD、「星空への想い」、「レボリューション」など多数。



尺八 松本太郎

1973年、大阪生まれ。1989年、竹保流のライリー・リー師に師事。同師の導きで、オーストラリアに留学。グリフィス大学に在学中、偶然耳にした海童道祖の録音に感銘を受け、尺八演奏家を志す。1997年より、琴古流の石川利光師に師事。虚無僧本曲、古典三曲、現代曲、蘭童曲を学ぶ。後に、琴古流鈴笙会の手法を米村鈴笙師に学ぶ。虚無僧本曲をベースに、ジャズ、三曲、現代音楽ほか、各種コラボレーション、芝居の音楽やオペラの演奏等、国内外で、多彩な活動を続いている。尺八の普及、伝承の為、奈良に尺八教室を構え、後進の指導にあたる。

日時 平成27年5月17日(日)
14時開演(13時半開場)

場所 奈良市ならまちセンター
奈良市東寺林町38番地
(近鉄奈良駅より徒歩約10分 / JR奈良駅より徒歩約15分)

入場料 2,000円(当日2,500円) [自由席・税込]



チケット取り扱い

奈良市ならまちセンター／松本太郎尺八教室
WEB予約 <http://tarou.yamagomori.com/>
電話予約・お問い合わせ 尺八で日本を語る会事務局
080-5333-9375